

様式2

平成30年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書

学校名 富士市立富士第一小学校

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
II マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
III スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築
IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

1 実践テーマ	【 Ⅲ・Ⅴ 】
2 実施対象者	富士第一小学校 全校児童 738人 職員 41人
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (体育科) 行事名 () ② その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	本校は、特別支援学級の「知的」「自閉症・情緒」クラスが設置されており、市内唯一の「ことばの教室」も設置されていることから、普段から多様な児童を受け入れる気持ちは育っている。リオデジャネイロ・2016 パラリンピック陸上男子走り幅跳び知的障害クラスに出場した山口光男選手の演技を間近で見ることにより、共生社会への理解をさらに高めていく。 また、U-16 日本代表コーチで将来のオリンピックを育成している斉藤俊秀元選手の講演会及び実技指導を受けることにより、「夢をもつこと」や「努力しつづけること」の大切さを学ぶ。
5 取組内容	○山口光男選手（富士市在住、パーパス勤務）の講演会及び実演・実技指導 ①講演会の主な内容 ・自分のよいところを伸ばそう ・好きな事をみつけよう ・失敗したら挽回 ・かけがえのない仲間をもとう ②低中高学年3部構成による運動場砂場での実演・及び実技指導 ・幅跳び練習ドリルの紹介 ・代表者による体験とアドバイス ・山口選手本人による実演 ③特別支援学級児童との給食会食会 ④昼休みにおける特別支援学級児童へのミニ陸上教室





○エスパルスアンバサダー斉藤俊秀
元選手の講演会及び実演・実技指導



①講演会

- ・続けることの大切さ
- ・夢をもつこと
- ・仲間の大切さ
- ・感謝することの大切さ
- ・育成しているU-16 日本代表選手の活躍VTR 鑑賞

②運動場における実演・実技指導

- ・様々な大きさのボールなどを使ったリフティング披露
- ・遠い距離からのシュート実演
- ・サッカー少年団加入児童への実技指導
- ・全校児童参加によるボールとのふれあい



6 主な成果

○山口光男選手の講演会・実演後

- ・普段運動が好きではない児童が、砂場で何度も跳ぶ姿を見せた。
- ・昼休みに特別支援学級（知的・情緒）の児童が、直接中庭で指導を受け、運動嫌いの児童も意欲的に取り組んでいた。

【感想】

- ・あきらめない心を教えていただきました。僕は勇気の無い人でしたが、山口選手から勇気をもらいました。
- ・講演会では「失敗したらばんかいする」ということを学びました。
- ・私は着地するときに足が前に行かなく距離が短くなってしまいます。でも今日の山口選手を見て、マリオみたいにとんだらいいことが分かりました。
- ・あのマリオみたいな跳躍がとてもすごかったです。次の2020年の東京パラリンピックを必ず見ますので、がんばってください。

○齊藤俊秀選手の講演会・実演後

- ・ 齊藤俊秀さんの話を聞き、夢をもつことや続けることの大切さ、感謝することが子どもたちの心に残った。
- ・ 実演では、実績のある方の技の素晴らしさを目の当たりにして、努力し続けることの大切さを実感できた。

【感想】

- ・ 私は夢をもつことはとても大事なんだなと思いました。齊藤さんみたいに夢に向かってがんばりたいです。
- ・ ぼくはサッカー少年団を去年やめてしまいました。理由は怪我が多くてみんなと差をつけられてしまうからです。でも齊藤さんのお話を聞いて、サッカーをもう一度やりたいなと思いました。
- ・ 私は「続ける」ということが心に残りました。私は続けることがなかなかできないので、齊藤さんを見習ってがんばりたいです。
- ・ 夢は誰にももてるという言葉がすごくいい言葉だなと思いました。
- ・ 心に残ったことは「続ける」という言葉です。私はあきらめないでチャレンジしていこうと思いました。

○オリンピック・パラリンピック関連書籍を購入し、図書室に「オリンピック・パラリンピックコーナー」を新設した。オリンピック・パラリンピックの理解を深めると共に、2020年オリンピック・パラリンピック本番に向けての機運を高める。



○校舎内に、事業開催ポスターを掲示し、機運を高めた。



7実践において工夫した点
(事業の特色)

○校舎内の廊下数か所に、山口光男選手の走り幅跳び日本記録を示すテープを貼り、実際どのくらい跳んでいるのか実感できるようにした。



	 The photograph shows a hallway with a green line on the floor. A red arrow points from the top right towards the line. Another red arrow points from the bottom right towards the line. To the right of the photograph is a red sign with white text that reads: "0m", "やまぐち みつお せんしゅ の", "山口光男選手の", "ふみどき いち", "踏切位置".
8主な課題等	●今年度は2回とも講演会の他に運動場での実演及び実技指導を実施したので晴雨両方の計画を立てたが、両日共に晴れだったので運動場に出て実技等ができた。もし雨だった場合、体育館内で行う内容に変更となり、晴れの内容に比べると感動が半減してしまうので、屋外で行うコンテンツについては来年度以降の計画を行う上で慎重にならざるをえない。
9来年度以降の実施予定	未定であり全くの計画段階であるが、 ○パラリンピック出場選手の道具などを作成している方の講演会 ○パラリンピック陸上競技に出場した選手の実演及び講演会などを計画したい。